

正

様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年5月18日

静岡市長
難波 喬司 殿

提出者

住所 東京都港区虎ノ門四丁目1番17号

氏名 三井ケマーズフロプロダクツ株式会社
代表者の氏名 代表取締役 鍋塚 敏昭
電話番号 050-3823-0600

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和4年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	三井ケマーズフロプロダクツ株式会社 清水工場
事業場の所在地	静岡市清水区三保3600
事業の種類	製造業(化学工業)
特別管理産業廃棄物処理計画における 計画期間	2022年4月1日から2023年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	230.111 t	全処理委託量	230.111 t
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	230.111 t
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	226.329 t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分 を行なう 特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 118.154 t 前年度 125.285 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)	
※事務処理欄	

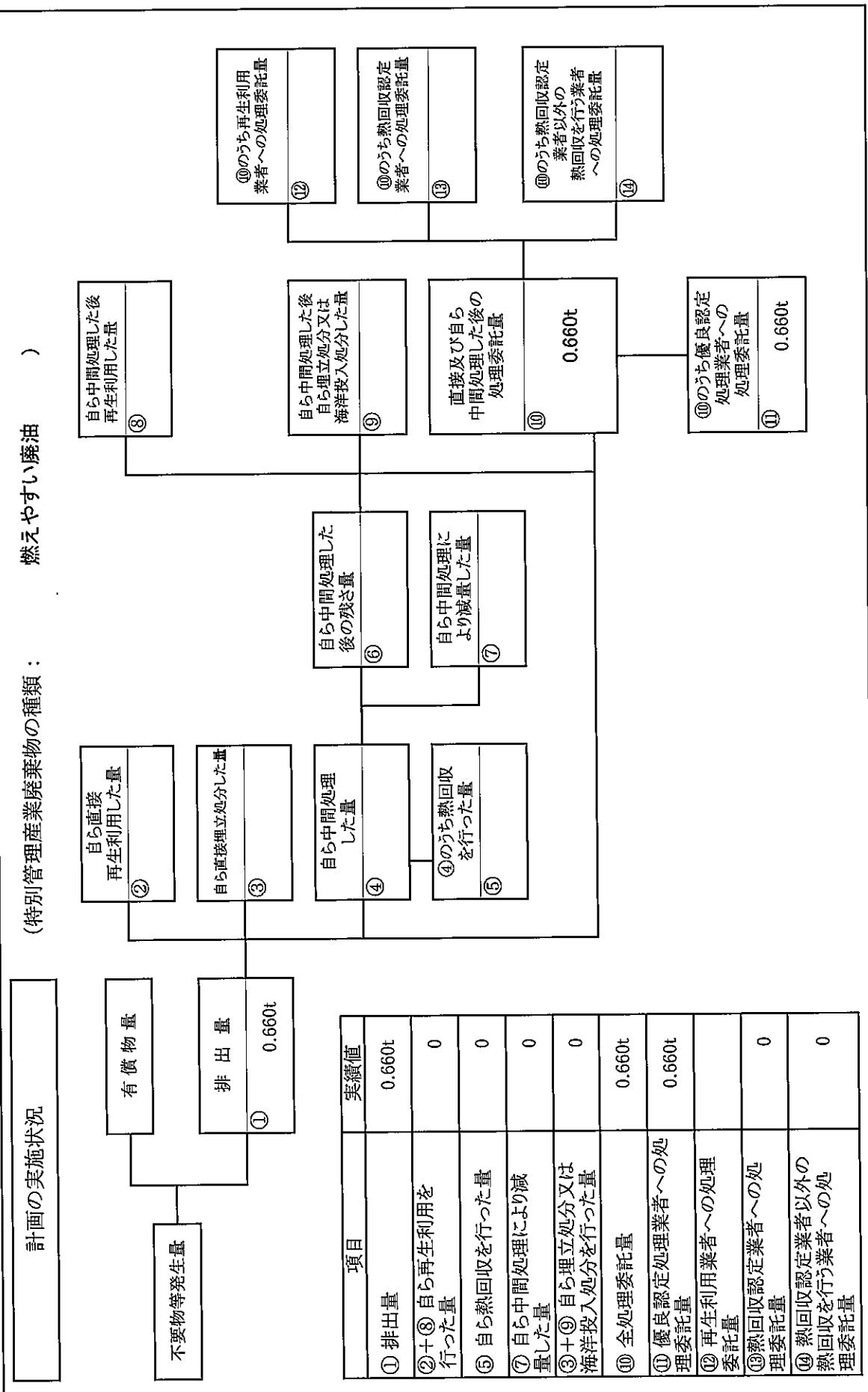
(日本産業規格 A列4番)



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 : 燃えやすい廃油)

)

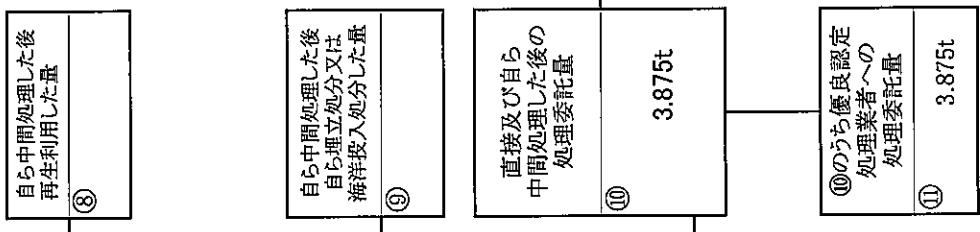
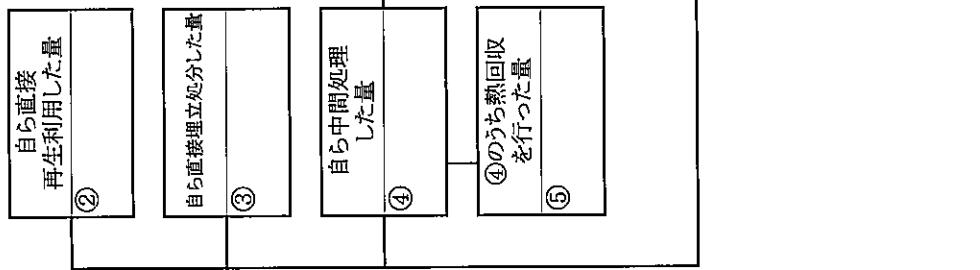


(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 : 燃えやすい液体 基準値を超える有害物質を含むもの)

項目	実績値
① 排出量	3.875t
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	3.875t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	3.875t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0



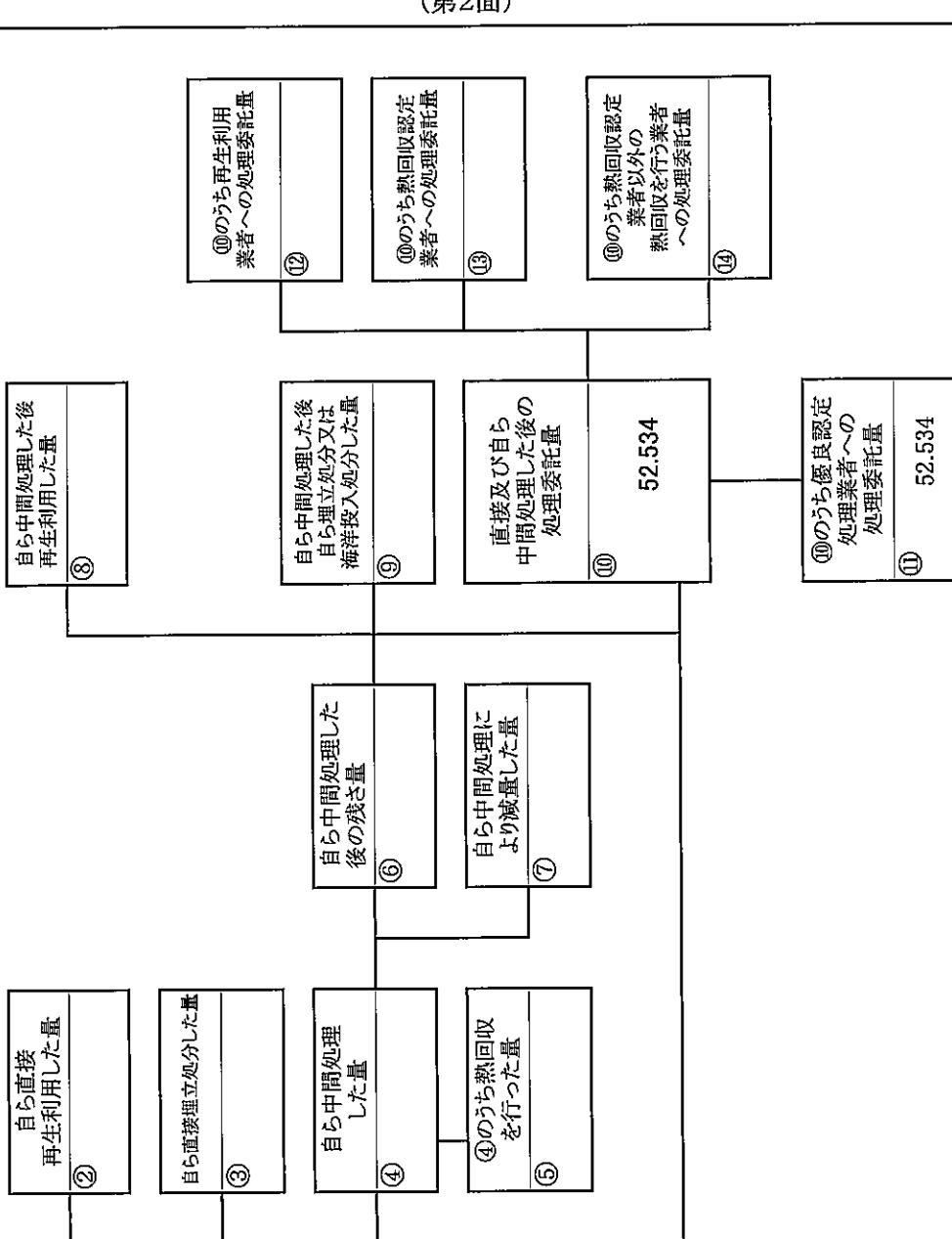
(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類)

pH2.0以下の廃酸

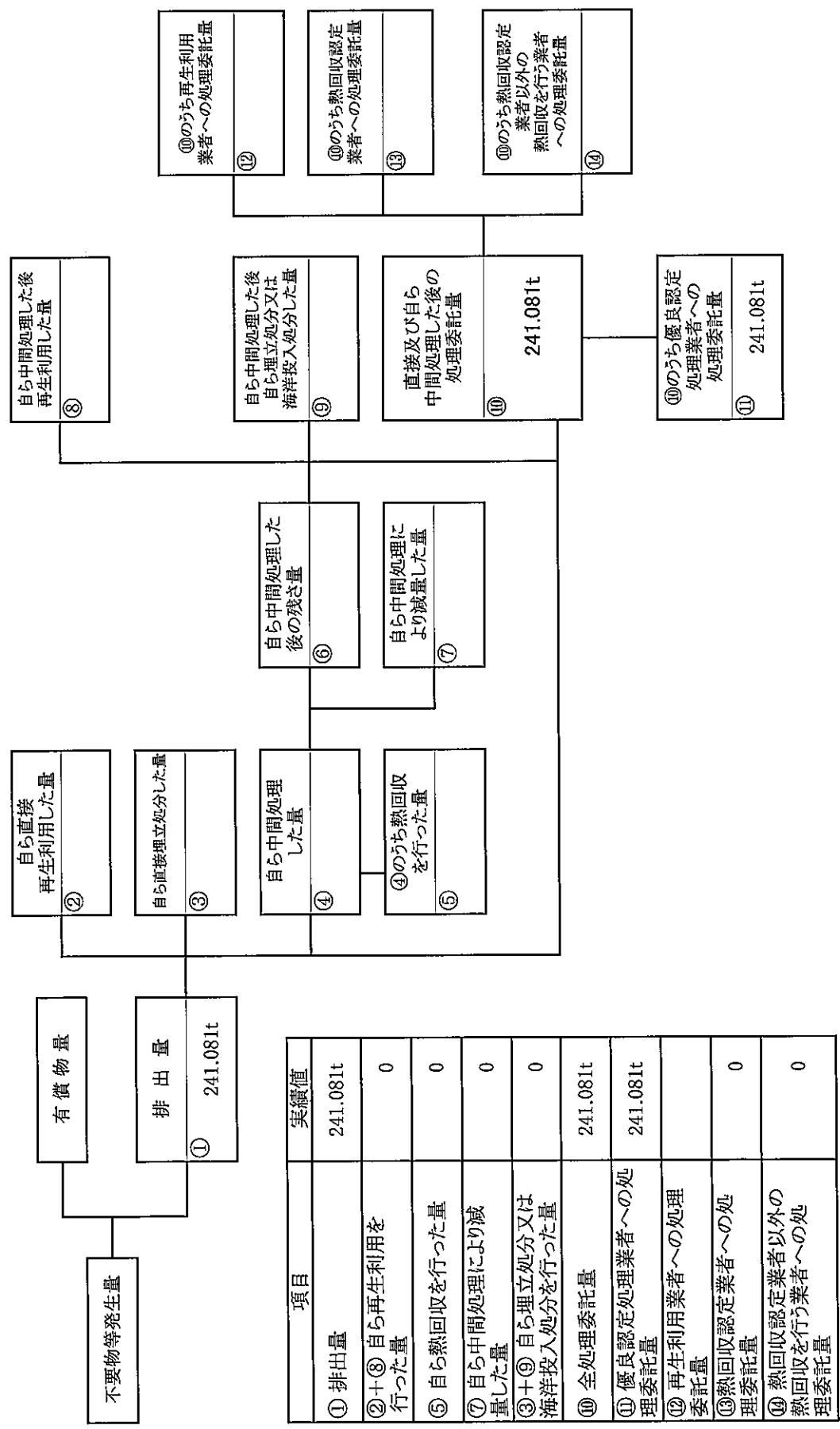
① 52.534	項目	実績値
	②+⑧ 自ら再生利用を行った量	52.534
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0
⑪ 全処理委託量	52.534	52.534
⑫ 優良認定業者への処理委託量		52.534
⑬ 再生利用業者への処理委託量		
⑭ 热回収認定業者への処理委託量	0	0
⑮ 热回収認定業者以外の処理委託量	0	0



(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 : pH12.5以上の廃アルカリ)



(第2面)

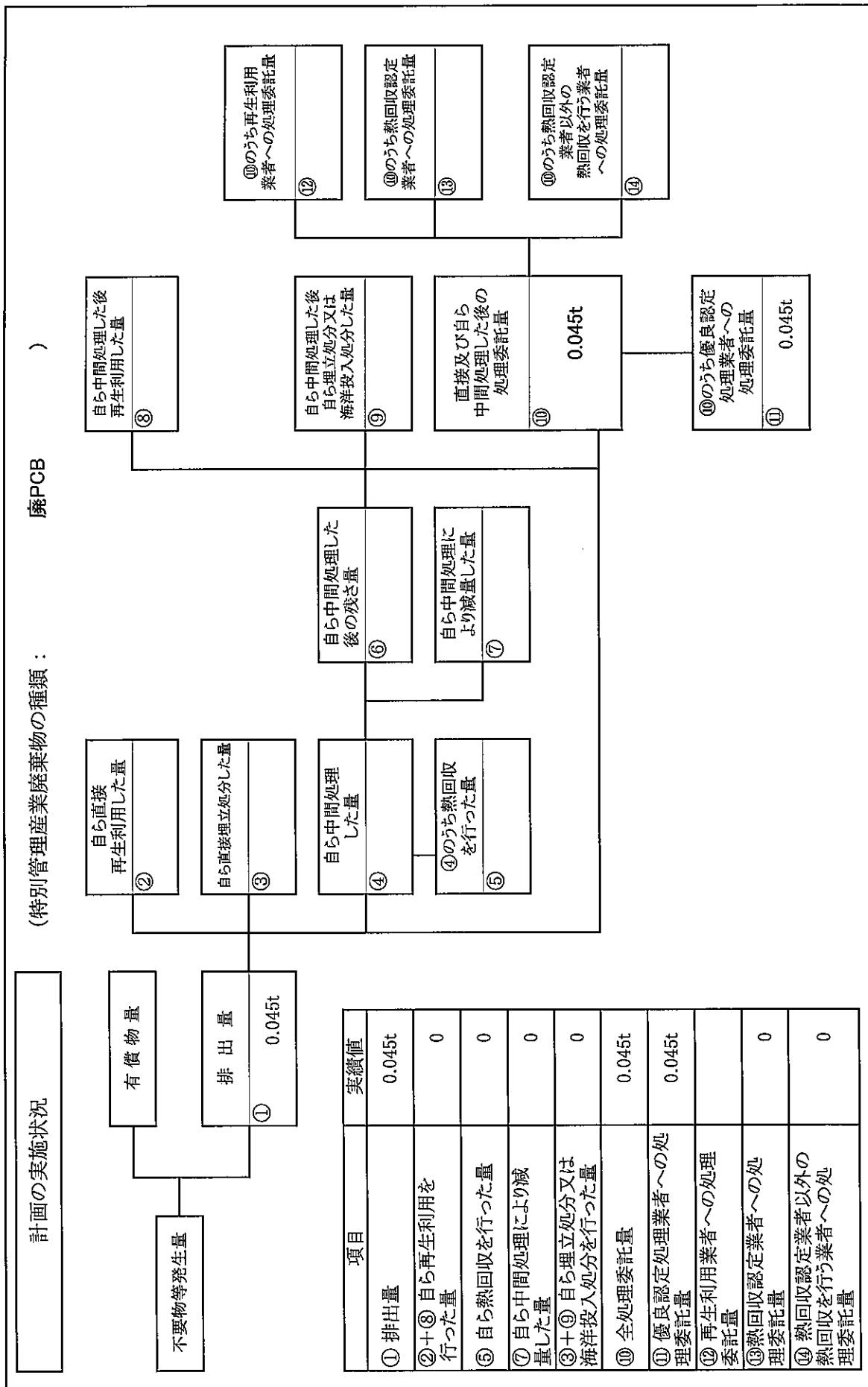
計画の実施状況

(特別)管理産業廃棄物の種類：

麻

1

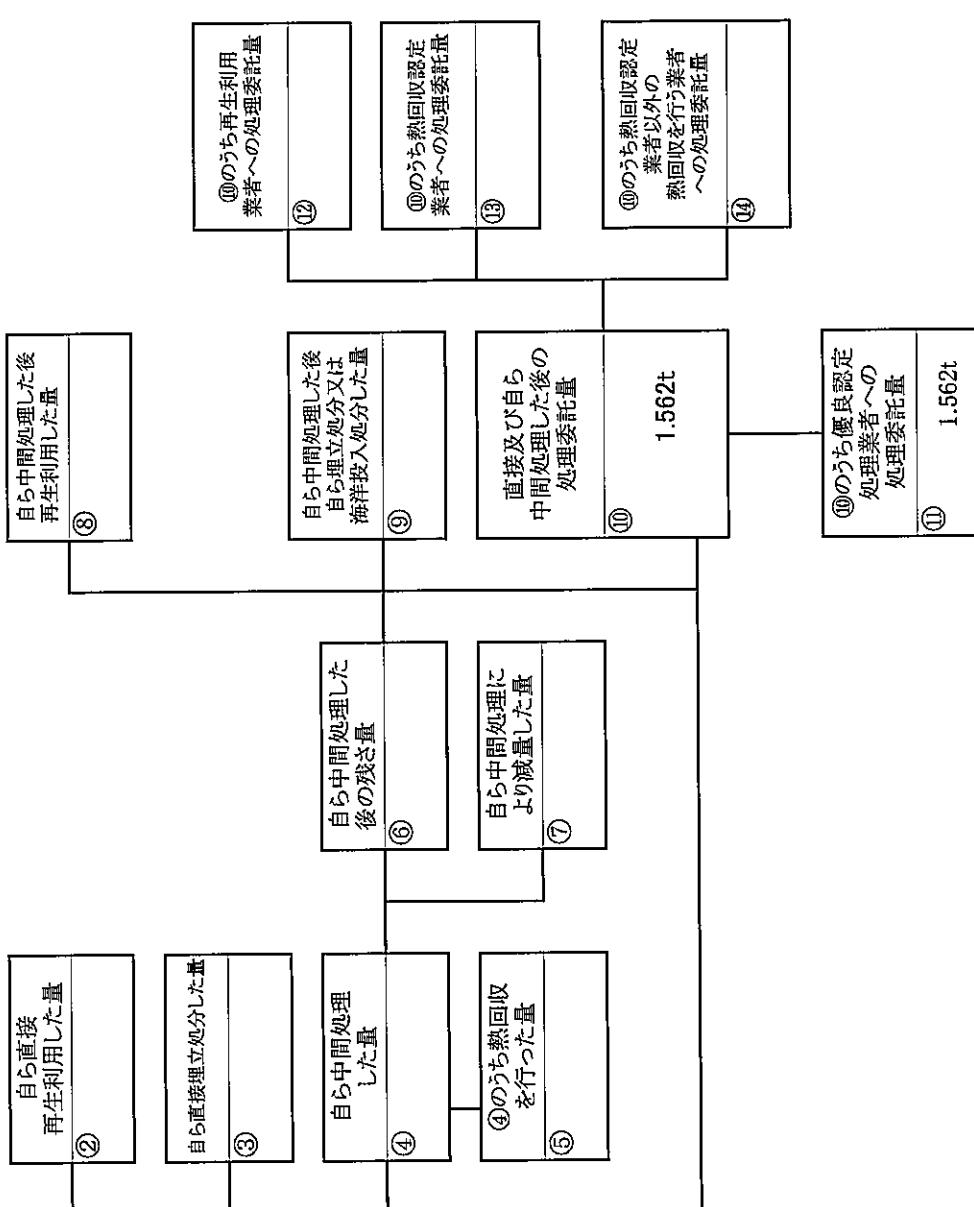
(第2面)



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類 : 廃油 基準値を超える有害物質を含むもの)

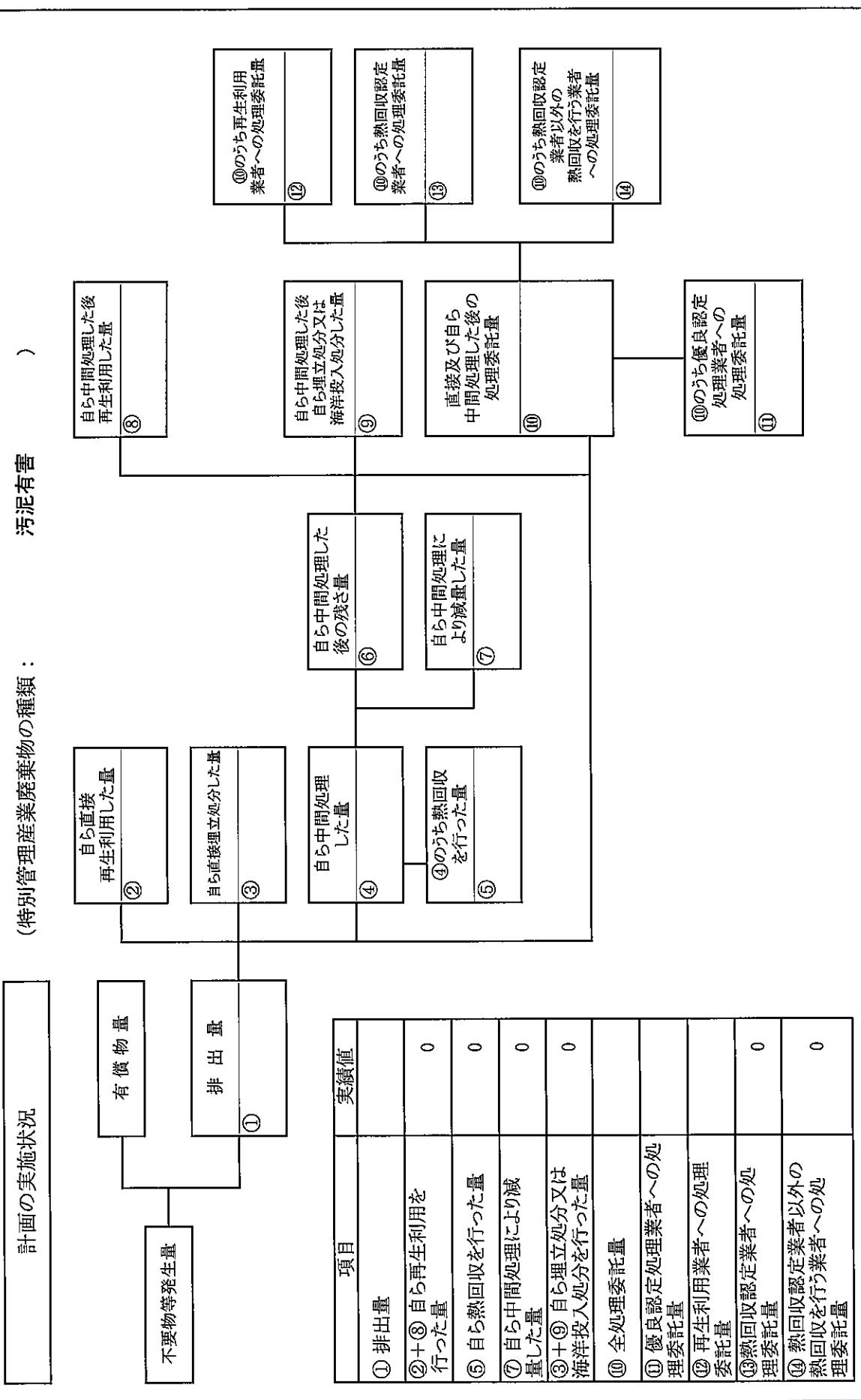
項目	実績値
① 排出量	1.562t
②+③ 自ら直接再生利用した量	0
④+⑤ 自ら中間処理した量	0
⑥+⑦ 自ら中間処理した後の残さ量	0
⑧+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩+⑪ 自ら中間処理により減量した量	0
⑫+⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	1.562t
⑭+⑮ 熱回収を行なう業者への処理委託量	0



(第2面)

計画の実施状況	
項目	実績値
① 排出量	
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全處理委託量	
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	
⑫ 再生利用業者への処理委託量	
⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 热回収を行う業者への処理委託量	0

(特別管理産業廃棄物の種類 : 汚泥有害)



(第2面)